

生徒会の取組①

あったかエピソード

保健委員会の取組のひとつです。保健委員の皆さんが、自分のまわりに落ち込んでいる人や困っている人がいたときに、どのような行動をとったのかを載せています。また、どうしてそのような行動をとったのかの理由をグラフに表しています。

あったかエピソード

自分のまわりに落ち込んでいる人や困っている人がいたときにあなたは
何をしましたか？ここでは保健委員のみんなが
そんなときにしてあげた行動をのせています。そして、下に
どうしてそのような行動をとったのか、理由をグラフで表しています。

上の枠の見方 → ①どんな時に
下の枠の見方 → ②何をしたか

① 友達が部活のことで困っているときに	① ひとりで配り物をしるふに	① 友達が落ちこんでいたときに
② 相手の気持ちを理解し、相談にのった！	② 「手伝うよ」と声をかけた	② 一緒に頑張ると言った。
① チームメイトが泣き出して落ちこんでいるときに	① 友達が悩んでいるときに	① 迷子になっている子がいるときに
② 次どうしたら成功するか一緒に考えた。	② たくさん話し、励まは、アドバイスしたよ！	② お母さんを探してあげた。
① 家族がけがをしていたときに	① 友達が転んでけがをしたときに	保健委員長より！ みなさんも保健委員さんのようなあったかい行動をとれるように、心がけ学校生活を送っていきましょう！
② 荷物をもってあげた。	② 大丈夫？と声かけ、保健室に連れて行ってあげた。	

そのような行動をとった理由

行動をとった人は、周りを想ってこの行動をとります。あなたももし自分がしてもらった時は、感謝の気持ちを伝えましょう！

← 生徒昇降口に貼ってあるポスター！

おそらく、ここで紹介されている各クラスの保健委員のみんなは、「してあげた！」や「感謝してほしい。」、「褒められたい。」、「何かもらえるから。」など思って声掛けや行動をしていないはずで

目の前にいる人のために「何ができるか？」、「何をすべきか？」だけを考えての声掛けや行動です。

だからこそ相手に伝わります。

物や言葉がもらえなくても声掛けや行動ができる河東中生は素敵です！！